

リスク管理

例えば、製品に品質安
全上の問題が生じるとき、保護すべき個人情報
が流出したとき、その企業は「社会的責任に情
感をもつて」世間からの批判に晒される。^精
文脈では、リスクマネジメントがCSRの取り組
みそのものだという解釈も成立しよう。事実、多く
の企業で、品質管理の徹底、苦情に対するきめ細
かい対応、コンプライアンス教育、工場の安全工
業は、「社会的責任に情

近年、「企業の社会的責任（CSR）」といふ言葉を頻繁に耳にするようになった。多くの企業でCSR報告書が発行されたり、CSR推進部のような専門部署が設置されたりしている。CSRとリスクマネジメントの関係はどう整理できるだろうか。

リスクマネジメント ABC

企業リスクとCSR

ステークホルダー・エンゲージメントの手順

手順1 声を聞き、関与を受容しようとするステークホルダー集団を特定する。

手順2 声を聞き、関与を受容することの目的・意義をハツキリさせる。

手順3 声を聞き、関与を

手順5 対話を継続しながら、企業側の取り組みを表明する。

行二二逆之无

期待する、あるいは「期待」にいって現実の企業

CSRとは
「期待」に応
える、もしくは
「期待」以
上の企業行
動を指すとい
うことである。
逆にいって
「期待」と
「現実」の企
業行動」に大き
なギャップが

「肥満問題」
あげよう。
は、「ファブ
国民の医療費
させていくと
高まっていく
費者の責任を
の問題を規制
責任と認識さ
のが、「社会
くそうしたば

「への対応を特に米国で
「ソフトード」
側を助長し、
負担を膨張
「いう批判が
る。本来、消
や食品安全上
創する政府の
っていたも
云への配慮な
ビジネスを行

に「期待ギャップ」リスクの顕在化である。したがって、「回避」、「低減」、「受容」、「転嫁」等の通常のリスクマネジメント対策以上に、期待やそれとのギャップの「認知」という側面が重要になる。CSRマネジメントシステムにおいて「ステークホルダー・エンゲージメント」という活用法（少しあん）

対策、セグシユアル・ハラスメント防止などをSRの一環として進めている。

的、倫理的、商業的もししくは他の期待に対し照準をあわせ、全ての鍵となる利害関係者の要求に対してバランス良く意思決定すること」という米国の企業団体BSSRの定義に注目したい。ポイントは「社会が企業に対して抱く期待」だ。

生じた任に悖つて、生じ、任や従の離反經營へる。そとうのは、二の性格きていく

と引きに、「「おもてなし」としめる」といつて、消費者の業員の退職などを通じて近年、の脅威が言葉が注目して、こうしたが大きくなるからでもとして、

社会的責任で批判が
ホイコツ
職、株主
して企業
頭在化す
CSR
目される
「期待」
変質して
ある。

つては「そこまでの期待は行き過ぎ」と認識されるようになつてゐるのである。

「社会への配慮」期待高まる

ノルにあるのである